

「税についての作文」

祝 藤里町長賞受賞

12月7日、藤里町役場において、藤里町長賞に選ばれた桂田修平さんに表彰状が授与されました。

作品紹介

私たちの税金への感謝と課題意識

私たちがよく使う教科書には「税金によって無償で支給されています」と書かれていることに改めて気付きました。私たちに課税する教育費は税金から支払っていることは何となく知っていたけれど、詳しく知らなかったのでネットで調べてみました。私たちの教育費は国の予算では文教関係費と言われ、令和五年度予算で、四兆二一六億円もの税金をかけてくれていることにとても驚きました。さらにこの文教関係費からは小中学校の教育費はもちろん、タブレットの購入やスクールカウンセラーなどの配置、幼児教育や高校、大学への支援なども行っていることが分かりました。これらのことを知って、とても有り難いと感じました。さらに調べてみると税金を使っている所がたくさんありました。道路や上下水道の整備、医療や年金、福祉や介護などの公共サービス、警察や消防など身近にあるものが多くありさらに驚きました。税金は私たちの生活を支える大切なしくみなんだと思いました。もしも税金がないと道路、学校、警察や消防などあらゆるものが有料になり、当たり前の生活を送ることができなくなってしまう。そのため、税金はみんなから少しずつお金を集めてみんなのために使う合理的なシステムだと思っています。また、自分の払った税金がみんなのために使われていると考えると、それほど悪くないと感じました。これから感謝して公共施設やサ-

ビスを利用したいなと思いました。一方で、感謝と同時に、課題意識も大事にしたいと思います。それは、日本の借金が千兆円を超えているという事実も知ったからです。税金は、私たちの生活を支えてくれたり、日本国民や日本企業のために使われたりするととても大切なものです。そのため、現在は、プライマリーバランスと云って収入と支出のバランスをとり、借金を増やさないように、国や地方自治体を取り組んでいることも知りました。また、政府の借金は、今の国民はもちろん、私たちのような子どもや、孫の世代も返す必要があるということも知りました。

この作文を書くことを通して、民主主義の日本で生活する国民の一人として、これからはもっと税に関心をもって生活していきたいという思いを新たにすることができました。今後は、公民の授業で税や財政、政治について詳しく学んだり、藤里町の財政状況について家庭で話題にしてみたり、ネットや新聞、ニュースなどを活用して、秋田県の財政状況などを調べたりしていきたいです。



桂田修平さん(写真中央)

産婦人科オンライン

小児科オンライン

藤里町にお住まいの方限定

年末年始も

小児科医・産婦人科医・助産師に
スマホで無料相談できます!

[年末年始休み 営業日]

		12/29 (金)	30 (土)	31 (日)	1/1 (祝)	2 (火)	3 (水)
・夜間相談	18時~22時	●	—	—	—	●	●
・いつでも相談	24時間受付	●	●	●	●	●	●
・日中助産師相談	13時~17時	●	—	—	—	—	●

まずはLINEの
友だち追加を!

産婦人科オンライン
@sanfujinkaonline



小児科オンライン
@syounikaonline



※LINEをご利用でない場合は、「小児科オンライン」または「産婦人科オンライン」を検索してウェブサイトから会員登録・利用を行ってください。
※どちらかのサービスを登録すれば両サービスを利用できます。

こんなこと、ありませんか?
ぜひご利用ください

- いつもの病院が休診中だけど受診するべきか悩んでることがある
- 帰省先で子どもがケガをしてしまった……休日診療に行くべき?
- 子供の気になる癖、行動や発達の気になることを冬休みの間にまとめて聞きたい

ご利用いただくには、まずはLINEの友だち追加から会員登録をお願いします。
会員登録に必要な「合言葉 (パスワード)」は、町民課健康推進係 (☎ 79-2113) へお電話いただくか、開発センター掲示の等事業ポスターでご確認ください。